

日野原賞審査の流れ

2021年8月16日

一次審査

- ・日野原賞に応募された一般演題の抄録に対し、研究支援委員会委員を中心に構成された審査員が審査を行う。審査員はConflict of Interest 基準（COI基準）に抵触しないものが担当する。
- ・1演題に対して無作為に割り当てられた5名の評価者が、独立に、一次審査基準に沿って採点を行う。
- ・各演題において、5名の一次審査員の採点の中で、最高点と最低点を除いた3名の評点の合計得点順（ただし最高得点、最低得点が複数ある場合は、それぞれその一つを除く。）で、原則として上位4演題を日野原賞候補演題として選出する。

最終審査

- ・学術大会開催中、あるいはその後に最終審査を行い、最優秀演題（日野原賞）を選出する。審査員は、理事、研究支援委員会委員、学会会員の専門家から選出する。審査員はCOI基準に抵触しないものが担当する。
- ・最終審査員が最終候補演題を最終審査基準に沿って採点する。各最終候補演題において、最終審査員の採点の中で、最高得点と最低得点を除いた合計得点（ただし最高得点、最低得点が複数ある場合は、それぞれその一つを除く。）を算出する。その合計得点が最も高い演題を日野原賞とする。同点の場合は、最終審査会に出席する審査員で協議して、日野原賞を選出する。
- ・最終審査会に出席する審査員が、日野原賞候補演題に選出され、日野原賞に選出されなかった演題から、若手研究優秀賞を選出する。
- ・日野原賞、若手研究優秀賞の最終決定は本学会理事会が行う。

以上